

葛城病院 心臓血管外科・ 下肢静脈瘤治療センターご紹介

医療法人大植会 葛城病院 名誉院長・心臓血管外科
近畿大学名誉教授 佐賀 俊彦 医師



私は長年、心臓外科専門医として活動してきました。約20年間責任者を務めていた近畿大学病院心臓血管外科を2019年3月末に退任し、4月から葛城病院で診療に携わっています。よろしくお願いします。

【下肢静脈瘤とは?】
ほとんどの患者さんは、足の血管がボコボコと浮いてきた、といつか来院します。浮いてきた血管そのものが病気であると思いがちですが、実は、おおもとの静脈である伏在静脈(大伏在静脈と小伏在静脈)があります(す)の根元にある静脈弁の働きが悪くなることで発生します。病気が根元にあるのです。皮膚表面の静脈は束ねられて大きな静脈(伏在静脈)になり、足の付け根(鼠径部)

【静脈瘤の症状】

静脈瘤ができて症状のない場合もあります。症状としては①浮腫む、②足がだるい、重い、疲れやすい、③火照る、④痛い、⑤痒い、かさかさする。というものが代表的です。症状が重くなると⑥湿疹、⑦色素沈着、⑧皮膚の潰瘍などが生じます。

【静脈瘤の治療】

超音波検査で静脈瘤と診断され、前記のような症状があれば治療が必要です。治療法は①弾性ストッキング、②ストリッピング手術③硬化療法④結紮術などが行われますが、これらは、効果が不確実であったり、身体への負担が大きかったりという弱点があります。そこで最も確実な効果があり、身体への負担の少ない⑤血管内レーザー焼灼術が開発され普及してきて最近では健康保険適応となっています。葛城病院静脈瘤治療センターでもほとんどの患者さんにレーザー治療を行い、よい治療効果を上げています。

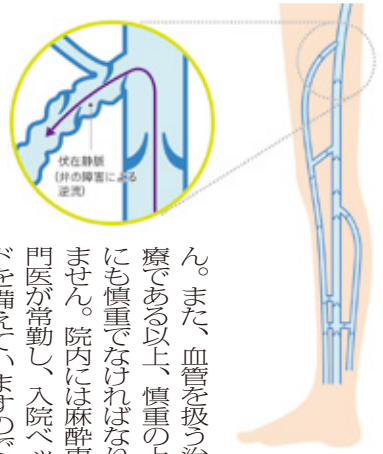
【下肢静脈瘤にはいろいろな種類がある】

下肢静脈瘤には細い静脈が多数、蜘蛛の巣のように、また、網目のように膨れている、「蜘蛛の巣静脈瘤」や「網の目静脈瘤」といわれるものから、下肢の静脈がボコボコと瘤状に膨れ、蛇行する「伏在型静脈瘤」といわれるものまでいくつかの種類があります。治療の対象となるのは伏在型静脈瘤です。これからは主に伏在型静脈瘤について説明します。

【下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術・ラジオ波焼灼術とは】

膝や脛脛(ふらはぎ)の付近からエコー装置で伏在静脈の位置を確認しながら静脈内にカテーテルを挿入し、伏在静脈の根本まで進めます。カテーテルの先からレーザーを照射しながらカテーテルを移動させて

〈伏在静脈〉



伏在静脈全体を焼灼します。開始から終了までに必要な時間は約30分から45分です。この治療は特殊な局所麻酔で行いますから、手術後、短時間の観察の後に帰宅できます(日帰り手術)。手術後の当日も普通の日常生活を送ることができます。局所麻酔でも注射の針を刺すときにチクチクとした痛みを感じますが、葛城病院では、手術前に皮膚から浸み込む局所麻酔パッチを手術部位の皮膚に塗布して、完全鎮痛手術を目指しています。

【葛城病院下肢静脈瘤治療センターの特徴】

下肢静脈瘤の血管内レーザー治療は診療所での治療も行われるようになります。短時間の身体への負担の少ない安全で身近な治療法となっています。葛城病院では経験豊富な心臓血管外科専門医・血管内レーザー焼灼術実施医が万全を期した治療を行っています。人間の身体にはそれぞれ個性がありますので、想定外の生体反応が絶対起きないとは言えません。

【心臓・血管病のコンサルテーション】

私は今まで、大学病院などで約5000人の心臓血管病の手術を執刀してきました。新生児から超高齢者まで、先天性心臓病、狭心症や心筋梗塞、大動脈瘤や大動脈解離、弁膜症など多種多様な病気を扱ってきました。葛城病院では大きな心臓手術はできませんが、心臓病などの循環器病の相談には気軽に心したいと思います。何か調子がおかしいような気がする、急に心臓病といわれたけれどもどうすればいいのか? どんな検査を受ければいいのか? 手術が必要といわれたけれど、本当に必要なのか? どんな手術なのか? 等々、心臓・血管に関連するご相談・診察にはどんなことでもお役に立ちたいと思っておりますので相談ください。

入場無料 市民健康講座 会場: 葛城病院 2階研修室
下肢静脈瘤とはどんな病気? 『足の痛み、むくみはありませんか?』
 心臓血管外科・名誉院長 佐賀俊彦
●日時: 1月25日(土) 14:30~16:00
 介護相談コーナー ご自身の身の回りの事、ご家族の介護などで心配事はありませんか? 終了後にケアマネージャーが無料で相談をお受けします。

医療法人大植会 葛城病院
 TEL.072-422-9909 (代) 岸和田市土生町2-33-1
 【外来診療時間】 9:00~11:30/13:00~16:00/17:00~19:00
 *科目により時間が異なります。 新年は4日(土)より診療
 【診療科目】 内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科・外科・心臓血管外科・消化器外科・肛門外科・整形外科・脳神経外科・形成外科・リウマチ科・皮膚科・泌尿器科・眼科・リハビリテーション科・放射線科
 【センター】 下肢静脈瘤治療センター・健診センター・人工関節 関節機能再建センター・脊椎外科センター

下肢静脈瘤治療センター 外来診療のご案内
 ◎月~土(朝診)、月・水・金(昼診)
 ●朝診...9:00~11:30 (受付 8:00~)
 ※木曜は初診の方の受付は11:00まで
 ●昼診...15:00~17:00 (受付 12:00~)